

委員会報告書

委員会名	平成 27 年度 第 7 回 生産技術委員会
開催日時	平成 28 年 3 月 3 日 (木) 15 : 30~17 : 30
開催場所	石油資源開発 サピアタワー1903 会議室
出席者 (敬称略)	大下委員長、松原副委員長、渡辺、内山、濱本、長岡、羽賀、大西、住廣、林田、田中 (運営幹事) 以上 26 名中 11 名
議事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員の交代 <ul style="list-style-type: none"> ・ アブダビ石油 住廣隆夫氏 (廣島委員と交代) ・ 国際石油開発帝石 未定 (寺本委員と交代) 2. 幹事会報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 会員数が久しぶりに 2,000 名を超えた。 ・ 春季講演会個人講演には昨年を上回る応募があった。開発・生産部門については 58 件 (昨年比+13) の応募があり、会場予約の時間を 18 時まで延長する (例年 17 時まで) 等の対策を講じている。 ・ 「奨励賞」ならびに「特別賞」設置に向けて、協会賞選考委員会規定改定のための議論を行った。 ・ 会誌に掲載済みの論説 1 点について、同一著者による報告書と内容が重複しており、新規性が認められないとして、当該論説が撤回されることとなった。 3. 理事会報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「奨励賞」と「特別賞」を新設する件に関連して、「石油技術協会賞選考委員会規定」の改定案について承認された。 4. 平成 27 年度会計報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員会活動費 30 万円に対して、支出は大学開催等の懇親会費用 25 万 4,370 円だった。 5. 平成 28 年度春季講演会シンポジウムテーマについて <ul style="list-style-type: none"> ・ シンポジウムテーマ名「変わりゆく開発環境下での油ガス田操業最適化」の英文タイトルが「Optimized Field Operations to Overcome the Harsh E&P Environment」に決定した。またシンポジウム概要も決定した。 ・ 1 件のシンポジウム講演のキャンセルがあったため、5 社・2 大学より計 10 件の講演を行うこととなる。 ・ 地方開催であることを考慮して、終了時刻が遅くなりすぎないようにするために、1 講演あたりの時間を 35 分 (質疑含む) とし、シンポジウム開始を個人講演開始時刻に合わせて 8:45 とする。これにより終了時刻は 16:45 となる。 ・ 各講演題材のタイトルおよび講演者は、共著者調整中の講演 1 件を除き、確定。 6. 平成 28 年度春季講演会個人講演プログラムについて <ul style="list-style-type: none"> ・ 開発・生産部門の個人講演には 58 件の申込があり、内 45 件が口答発表を希望するものだった。会場の予約時間 (8:30~18:00) の

制約から、45 件全てを口答発表に回すことは不可能で、45 件の内の 3 件につき、ポスター発表への変更を依頼することとした。

- ・ この 3 件のポスター発表への変更は、委員長責任において、申込期限を過ぎて申し込んだ講演者、口答発表件数の多い企業・大学に対して依頼し、了承を得た（内 1 件は発表自体を取り下げる事となった）。
- ・ これにより、個人講演は口答発表 42 件、ポスター発表 15 件となる予定。口答発表は 2 会場で行う。
- ・ 学生優秀発表賞は、申込時に学生会員だった者で、過去に受賞歴がない者を対象とする。今回は、口答発表の各会場で 1 人ずつ、ポスター発表で 1 人、の計 3 人を選出する予定。
- ・ また、全ての講演を対象に、協会誌への投稿推薦をするための採点も行う。
- ・ 学生優秀発表賞の選考方法は、口答発表については、委員を各会場に割り振ったうえで、担当会場の講演を終日聴講してもらい、各委員につき担当会場から 1 人の学生を推薦してもらう、という形式をとりたいと考えている。ただし、今年はポスター発表の採点もあるため、委員の負担が大きくなりすぎないような採点方法を検討中。
- ・ 個人講演プログラム案は、講演内容によってカテゴライズしたうえで、各大学からの講演が同一会場で行なえるように、また学生優秀発表賞の対象講演数が各会場ではほぼ同一となるように配慮して作成した。
- ・ プログラム案は、運営幹事より全委員宛に配信し、意見を募集したのちに最終化し、3 月中に事務局に提出する。
- ・ 学生優秀発表賞および投稿推薦に係る採点方法についても、委員より意見を募集する。

7. 平成 28 年度委員会開催場所について

- ・ 下記のスケジュールにて開催予定。
 - ✓ 第 1 回：平成 28 年 5 月 12 日(木) 15:30～ @JOGMEC 虎ノ門
 - ✓ 第 2 回：平成 28 年 7 月 7 日(木) 15:30～ @INPEX
 - ✓ 第 3 回：平成 28 年 9 月 1 日(木) 15:30～ @JX
 - ✓ 第 4 回：平成 28 年 11 月 4 日(金) 15:30～ @秋田大学
 - ✓ 第 5 回：平成 28 年 12 月 2 日(金) 15:30～ @東北大学
 - ✓ 第 6 回：平成 29 年 1 月 12 日(木) 15:30～ @MOECO
 - ✓ 第 7 回：平成 29 年 3 月 2 日(木) 15:30～ @JAPEX

8. 話題提供

- ・ 「当社国内油田でのガス圧入プロジェクトと WAG へ向けた取り組み」
石油資源開発 技術本部 技術研究所 先端技術研究室 IOR 研究グループ 上田 良 様

以上